

日本チェコ友好協会からのお知らせ

2020年8月6日

日本列島も長かった梅雨がやっと終わり、暑いコロナの夏が始まりました。

会員の皆様にはお変わりなくお過ごしでしょうか。

チェコでの現在の新型コロナウイルスの状況は、感染者累計 17,000 人、現在の感染者 5,300 人、死亡者 396 人で最近でも 1 日 100 人～290 人の感染者が出ています。6 月 30 日にはカレル橋の上に 500 メートルの長いダイニングテーブルがセットされ、ちょっと気の早い「コロナさよならパーティー」が開催されました。すっかり観光客がいなくなったプラハならではのイベントでした。7 月 13 日からは日本を含む安全国からの旅行者の入国規制が解除されています。

日本では長期化するコロナ禍のもとイベントの開催が難しくなっています。協会ではオンライン化での対応に取り組んでいます。チェコ語講座はオンラインに移行し、再開し、延期中の講演会もオンラインで開催の予定です。PC には苦手意識が強かった理事たちでしたが、友好協会の理事会もオンラインで行えるようになりました。公共交通機関や人込みを避け活動ができる、新しいコミュニケーションツールの利点を感じています。協会の安全なオンラインイベントにご参加くださいますようご案内申し上げます。

第 16 回 日本チェコ友好協会 通常総会のご報告

集会が開催できない状況下、Ma Vlast110 号をもって開催した日本チェコ友好協会第 16 回通常総会の結果をご報告申し上げます。議決権を持つ（最近 2 年間の会費の納入実績による）110 名の会員の皆様に審議事項資料と評決用はがきを送付しご審議をお願いいたしました。その結果、例年の出席者数の 2 倍以上の 70 名の皆様よりご返信をいただき、下記の通り全議案についてご承認をいただきました。皆様のご協力に対し深謝申し上げます。

1. 2019 年度 活動報告 賛成 70
2. 2020 年度 活動計画 賛成 70
3. 2019 年度 決算報告および 2020 年度予算 賛成 69

また皆様から貴重なご意見・ご希望（料理教室開催、大使とのイベント、オンライン講演会、チェコ人との交流行事の拡大など）と激励のお言葉を頂戴いたしました。この点につきましてもこの場を借りて厚く御礼申し上げます。

本年度は制約の多い状況下ではありますが、役員一同力を合わせてできる限りチェコとの交流を推進して参る所存ですので引き続き協会行事への積極的なご参加とご支援をお願い申し上げます。

オンラインにて開催決定 日本チェコ交流100周年記念講演会

本年 3 月に予定して、延期となっていた講演会を Zoom オンラインで開催します。

「カレル・チャペック『ロボット』の過去と現在」

チェコを中心とする中欧文化研究の第一人者、東京大学の阿部賢一先生に「カレル・チャペック『ロボット』の過去と現在」をテーマにお話をさせていただきます。

日時： 2020 年 10 月 29 日（木） 19:30-20:30

Zoom システムにて 会費： 無料 スマートフォンでも参加可能です。

お申込み:emailでの登録をお願いします。お申込みいただいた方に当日のURLを送付します。

申し込みメール宛先 czfriend@outlook.jp 先着 100名で締め切ります。

【概要】 ちょうど百年前の1920年、カレル・チャペックの戯曲『R. U. R.』（邦題『ロボット』）が発表されました。「ロボット」という言葉が初めて使われたこの作品は大きな反響を呼び、世界各地で翻訳、上演されました。この作品は、ロシア革命や労働運動との関連で解釈されることもあれば、あるいは近未来、SF小説としても読まれてきました。本講演では、過去から現在に至るまで、この作品がどのようにして読まれてきたか振り返りつつ、AIの技術の進展が目覚ましい現代において、同書の意義はどのようなものなのか、考えていきたいと思えます。

オンラインで開講中！ チェコ語講座

協会発足以来続いているチェコ語講座、教室での開催は見合わせていましたが6月よりオンラインに切り替え、再開いたしました。ご多忙な方、遠方の方でも手軽に参加いただけます。パソコンがあれば簡単に聴講できる、Zoomシステムを使用しています。この機会にどうぞお試しください。

（お問い合わせ：090-3241-7256 担当:村田 zoomが初めての方もどうぞお気軽に！）

講師は日本の大学に在籍中の留学生にお願いしています。

費用:全クラス 5回 1万円（途中参加の場合は1回2000円として残額）

毎週水曜日 開催（祝日に当たるときは休講です。）

初心者クラス 19時半から21時

中級継続クラス 18時から19時半

年会費納入のお願い

振り込みのまだお済みでない方、今年度もよろしくお申し込み申し上げます。

■年会費

個人会員 ¥5,000 家族会員、学生会員 ¥2,500 法人会員 ¥20,000/1口

■会費振込先 郵便振替 もしくは

①三井住友銀行 渋谷駅前支店 普通 3511197 日本チェコ友好協会 会長 高橋恒一

②三菱UFJ銀行 渋谷支店 普通 3524843 日本チェコ友好協会 会長 高橋恒一

チェコ関連情報

コロナ禍の中、謎の感染症を題材としたカレル・チャペックの戯曲“Bílá nemoc”が注目されています。カミュのペストより10年早く1937年の第2次世界大戦前に書かれた戯曲です。翻訳が相次いで出版されますのでご紹介します。

「白い病」阿部賢一 訳

本作品の翻訳を阿部先生が6月からネットで公開。新聞で取り上げられるなど、話題となりました。訳が書籍として岩波文庫から9月15日に発売されます。現在予約受付中です。 <https://www.iwanami.co.jp/book/b515909.html>

「白い病」

著者 カレル・チャペック 作，阿部 賢一 訳



岩波文庫

刊行日 2020/09/15 ISBN 9784003277430

Cコード 0198

体裁 文庫・192頁 定価 本体 580円＋税

在庫 未刊・予約受付中

カレル・チャペック戯曲集Ⅱ 白い病気/マクロプロスの秘密 栗栖茜訳

一昨年チャペック文学の朗読会をお願いした、チェコ文学、カレル・チャペックの翻訳家、栗栖茜氏訳の「カレルチャペック戯曲集Ⅱ」が8月18日に出版されます。〈白い病気〉は中世ヨーロッパのパンデミック



を舞台に1937年に書かれた戯曲ですが、医師をされていた来栖氏の翻訳が楽しみです。

翻訳原稿自体は6年前に出来ていたそうですが、装丁の和田誠さんが体調を崩され出版がのび伸びになっていたところ、やっとお気に入りの方が見つかり。昨年末から出版の作業に取り掛かっていた時にコロナのパンデミックが勃発して驚いておられるとのこと。

当協会会員特別頒布

この戯曲集を来栖氏のご厚意により会員宛て特別頒布致します。

価格¥1,600（定価税込み¥2,200）

申し込み先：海山社 栗栖茜

メール宛先 kurisu.akane@peach.plala.or.jp

ハガキ宛先 〒408-0044 山梨県北杜市小淵沢町 2916-3

お支払い：本と一緒に送られる振込先に送金してください。

チェコセンター情報

日本・チェコ交流100周年展「チェコの書道」(7/10～8/7、チェコセンター)

日本とチェコスロバキア共和国が外交関係100周年を記念し、チェコセンターでは下記書道展を開催中です。、20点程度のチェコ人書道家の作品と、日本人書道家の作品の合同展示です。

会期：2020年7月10日(金)～8月7日(金) 平日10:00～17:00 入場無料

会場：チェコセンター東京 展示室 〒150-0012 渋谷区広尾2-16-14 チェコ共和国大使館内

=====切り取ってFAXして下さい=====

MA VLAST No. 111

2020年 月 日

メールアドレスの登録をお願いします。

日本チェコ友好協会ではメールを通じて会員の皆様への迅速な情報提供、きめ細かいコミュニケーションを目指しています。

つきましてはメールアドレスお持ちの方は下記にてご連絡くださいますようお願い致します。

(上記 阿部先生講演会にメールで申し込みの方は不要です。)

Fax: 03-6277-4160

メールでのご連絡は czfriend@outlook.jp まで

会員ご氏名

ご住所

ご連絡先電話番号 ()

e-mail アドレス :

協会へのご意見、ご希望をお寄せください。